

テストの受け方について

1学期のテストの受験の様子を見ていて、いくつか気になる点があります。不正行為につながる可能性もあります。実力テスト、定期テストともに、以下の点に気をつけて受験しましょう。

①テスト初めに名前を記入しない

⇒ **必ず最初**に書く。名前等を書くことも含めて試験時間は50分です。

②テスト用紙を端に寄せて置いたり、はみ出して置いている。

⇒ **自分の体の真正面に置く**。テストを見せる、見える状態も不正行為になります。

③テスト中の姿勢が悪い。

⇒ **集中してテスト用紙だけを見る**。解き終わってもグラッとせず、見直しをする。

中学校の試験においても、入試のようにしっかりと決まりを守って、最後まで集中して、真剣に受けてください。また、時間配分がうまくできていない人もいました。わかる問題から解くなど工夫してください。解く順番においても、第1問から解く必要はありません。

解答用紙の文字が汚くて×になった経験はありませんか？丁寧に、はっきりと書きましょう。また、誤字脱字や答え方（記号なのか、語句なのか、穴埋めに適切なのかな等）にも気を付けましょう。テストを解いた後は、見直しをしてケアレスミスをなくしましょう。

「願書」「募集要項」について

「願書」とは、その学校の入学試験を受けるための申し込み書類のことです。「入学志願書」を略して「願書」と呼びます。願書を高校へ提出することを、「出願」と言います。

「募集要項」というのは、入学試験について必要な情報が記載されたものです。出願方法や期間、試験の詳細、合格発表や手続き、費用などが全て載っています。中学校に届いたものは、クラスの進路資料に入れてあります。休み時間に見ましょう。また、募集要項は各高校HPでも確認できますので、志望校の内容を確認しておきましょう。

高校の説明会に行った際に、「願書」や「募集要項」を受け取ったという人もいると思います。今、手元にある人は大切に保管しておいてください。